

議会だより



【今月の表紙】はたらく人シリーズ④

かどもり のぞみ
 のぞみ(希望)鍼灸治療院 角森 希望さん
 (インタビュー記事2ページ参照)

はたらく人シリーズ④	1
町民の声が議会を動かす	2
町の話	3
新年のあいさつ	4
2022年3月は美浜町議選	5
12月定例会 令和3年度 一般会計補正予算概要	6~7
常任委員会の動き	8~9

全員協議会	10
議案・採決一覧	11
賛否が分かれた議案・討論	12
一般質問	13~15
成人式	16
編集後記	16

町民の声が議会を動かす!



女性の若手経営者から
美浜で働く想いを聞きました。



かどもり のぞみ
角森 希望さん
のぞみ (希望) 鍼灸治療院

美浜で起業したきっかけは?

【希望さん】大阪で鍼灸治療の仕事をしていました。23歳の時に自分のやりたい治療をするには自分で経営するしかないと思いい、地元に戻って来て「のぞみ(希望)鍼灸治療院」を始めました。

帰って来るなら美浜で地元の方たちの身体のケア、メンテナンスが出来ればいいなと思っていました。

また、美浜に帰ってきて自然が凄いいいなと思いました。地元に住んでいたら当たり前で実感できなかったかもしれないですが、一度県外に出たからこそ、美浜って本当にいいところだなと実感することができたと思います。MAHANATABLE(マハナテーブル)をつくったきっかけもロケーションが良かったからです。地元の方にも美浜の自然の美しさを実感してもらえたらいいなと思っています。

美浜で働く想いを教えてください

【希望さん】MAHANATABLE(マハナテーブル)とMAHANASTUDIO(マハナスタジオ)を株式会社TIATURRI(ティアトゥリ)の名前はタヒチ語で希望です。

MAHANATABLE(マハナ)は、運営を始めて4年が経ちました。患者様の再発防止や身体機能の強化につながるトレーニングを目標として2階でSTUDIO(スタジオ)をやっています。1階は、みんなが集える場所にしたいという思いでカフェにしました。

身体のケア・メンテナンス、食と運動で、身体の内側と外側から支えることが出来たらいいなと想っています。

経営は順調ですか?

【希望さん】リスクをリスクと捉えずに、やりたいと思う事は「まず、やってみよう」という性格が出て、会社を経営してきたようなところがあります。思いがけないところでコロナ禍の影響があり、経営の苦しみを受けています。すべてが思い通りに行くものではないので、その時の判断や工夫をしながらやっていかなければいけない。その中でも楽しむことを忘れずにいたいと思っています。

また、人材の確保が大変です。完成された人材の確保というのは難しいので、教育から初めてスタッフを維持していく必要があります。スタッフの安定した収入、仕事を確保していく責任があるので、コロナ対策の支援は本当に助かります。

政治に求めることはありますか?

【希望さん】子どもが小さいとか、未満児の預け先がいっぱいで1年間待たないといけないから働きに出られないという声があります。託児・一時保育が充実すると女性の働く環境が良くなっています。また、治療や食事、トレーニングなどでも、子どもを預かってもらえるところがないので、どこにも行けないという方がいます。そういった方の支えになるので託児・一時保育を充実してもらえると嬉しいですね。

また、コロナ禍の状況で、中小零細企業の経営というのはとても厳しく難しい環境にあります。経営が安定しない地域で働く人の雇用が守れませんし、賃金もアップしません。体力の小さい中小零細企業への支援を手厚くしてもらえたいです。

【議会の課題】時間単位の託児・一時保育の環境整備。短期的な新型コロナ緊急経済対策の上乗せ支援、中長期的な若者の起業支援策を拡充できないか。

町の話題



議会が視察・調査した内容をお知らせします。



農業人材育成拠点施設 (イチゴ観光農園)

令和4年1月5日、イチゴ観光農園がグランドオープンしました。

〈料金体制(1時間当たり)〉※料金は時期により変動

大人	～ 3,000円
小人(満6歳から12歳まで)	～ 1,500円
幼児(満3歳以上)	～ 750円
高齢者(満65歳以上)	～ 1,300円

12月定例会では、体制や目指す効果・方向性について、現地視察を行いました。

新規就農者の確保、定住人口の増加につなげるのが課題です。

グラウンドゴルフ場整備事業

大会開催可能な3コース(24ホール)を完備

- **Aコース(8ホール)特徴**
凸凹がある起伏に富んだ上級者向けのコース
- **Bコース(8ホール)特徴**
平坦な仕上げで、ゲートボールも利用可能な初心者向けのコース
- **Cコース(8ホール)特徴**
ゲートボールとの兼用コートで、初心者向けのコース

健康増進、交流人口の拡大に期待しています。
令和4年4月オープン予定です。



久々子湖漕艇場周辺環境整備事業

久々子湖畔の景観整備とともに水上バイクなどの揚げ降ろし防止対策を目的にした転落防止策を設置します。12月定例会で、現地視察を行いました。水上バイクの規制に繋がることを期待しています。

新美浜町レークセンター

旧美浜町レークセンターの切離解体工事が完了し、新美浜町レークセンター(仮称)建築工事が始まっています。12月定例会で現地視察を行い、現状を確認しました。ひきつづき、近隣住民への丁寧な対応を求めます。



新年あけましておめでとうございませす



美浜町議会議長 竹 仲 良 廣

輝かしい新春を迎え、町民皆様におかれましては健やかにご迎えになられましたことを心からお喜び申し上げます。平素は私も議会活動に対し深いご理解と温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症の影響でいろんな活動が制限されましたが、美浜町内での感染症の蔓延を抑えることができましたのは、町民皆様お一人お一人が感染対策をしっかりと行い、積極的なワクチン接種によるものと感謝しております。オミクロン株の感染が急拡大していますが、これまで通りの町民皆様の行動により町内での感染拡大を抑えることができるように願っております。

さて、昨年春に「福井県美浜町・琵琶湖北西地域道路整備促進期成同盟会」が設立され議会としても「福井県美浜町新庄・滋賀県高島市」を結ぶ避難道路整備実現に向け、積極的に国や県への要望活動を行っており、住民の安全・安心につながる避難道路を早期に整備することを強く要請しているところであります。

本年3月は美浜町議会議員の改選期となります。私たち議会議員にとっては、区切りの年でありまして、それぞれの議員が新たな出発を迎えることとなります。

残された期間、町民の皆様のご期待に応えられるよう、議会議員としての責任と役割を十分認識しながら、議会運営に取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症の終息を願い、皆様にとりまして、輝かしい一年となります。ことを心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



議会の見える化が前進、議会ICT化、議事録のネット公開を実現！



兵 庫 賢 一



山 口 和 治



川 畑 忠 之



梅 津 隆 久



仲 瀧 正 一



北 村 晋



藤 本 悟



松 下 照 幸



河 本 猛



高 橋 修



崎 元 良 栄



辻 井 雅 之



寺 田 順 一



2022年3月は美浜町議選

2月4日は、立候補予定者説明会。
3月1日告示、6日投開票です。



① 供託金制度の導入

供託金の額は15万円です。
供託金没収点を下回る得票数の場合には供託金が没収になります。
供託金没収点は、「(有効投票総数÷議員定数)×10分の1」になります。



② 選挙公営の拡大

選挙公営とは、公職の選挙の運動に関わる費用を国や地方公共団体が負担する制度のことです。

- 1、選挙運動用の自動車の使用
- 2、選挙運動用のポスターの作成
- 3、選挙運動用のビラの作成

候補者が行う上記の選挙運動にかかわる費用は公費によって負担されることになりました。ただし、供託金没収点を下回る得票数の場合には、自費負担となります。



③ ビラ頒布の解禁

選挙期間中の文書図面の配布について、選挙管理委員会の交付する証紙を貼ったものだけ、その配布が認められました。
町議選の上限枚数は1,600枚です。

議会には多様性が必要!

議会には政策課題の当事者がいることで町民の多様性が反映されます。また、多角的な視点で審議がなされることで議会の質が向上します。

これまで少なかった若い世代や女性、さまざまな課題を持った当事者、いろいろな人が議員になることでみんなが知らない課題や視点が見えてきます。多様な人材を議会に送り出すことが、暮らしやすいまちづくりにつながります。



充 事 業 特 集

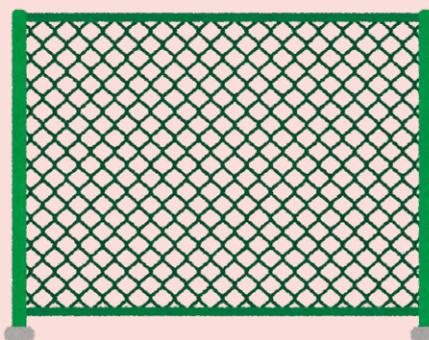
久々子湖漕艇場周辺環境整備事業

教育費 995万円

久々子湖畔の景観・環境・秩序維持のため、無秩序な水上オートバイクなどの揚げ下ろしを防止するための柵を設置する工事費です。



立入禁止



廃棄物処理広域化事業

衛生費 1,612万円

美浜町が敦賀市と進めている廃棄物の共同処理に向け、新たに建設する廃棄物処理施設の用地取得にかかる経費です。また、最終処分場の土木工事にかかる敦賀市への負担金も含まれています。



12月定例会

新 規 〇 拡

令和3年度
一般会計補正予算(主要事業)

12月補正予算額
3億2,889万円

予算審議 8ページ参照



グラウンドゴルフ場 整備事業

教育費 338万円



東屋(あずまや)イメージ



グラウンドゴルフ場利用者の安全性と快適性に配慮し、休憩スペースとして東屋(あずまや)を整備するための工事費です。

計画では2箇所設置する予定になっています。

スマートコンパクトシティ 魅力創造拠点化事業

土木費 2億3,011万円

道の駅関係工事との調整が完了したことに伴う駐車場の舗装や公園の植栽などの外構工事にかかる経費です。



常任委員会の動き



予算決算
常任委員会

付託案件6件

〔専決処分の承認を求めることについて(令和3年度美浜町一般会計補正予算(第5号))〕

町独自の支援を

- Q 国の事業に併せて、町独自の支援事業を行う考えはないのか。
- A 町の財政面を考慮し、支援の必要性、不公平、ばらまきのないようにする必要があると考える。

〔令和3年度美浜町一般会計補正予算(第6号)〕

騒音 「いんわら」

- Q 住民から、観光農園(いちごハウス)のボイラーの騒音が「うるさい」という声があがっている。
- A 現在確認中である。問題があれば対策を考える。
- Q グラウンドゴルフ場整備事業で新設する予定の東屋(あずまや)とはどういう建物か。

- A この春、運動公園に設置したものと同じ構造の建物である。屋根があり四方はオープンな東屋(あずまや)を計画している。



〔令和3年度美浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)〕

美浜の不具合は

- Q 県内8市町で国保税の過少徴収があった。美浜町ではシステムの不具合はないか。
- A 国保税軽減の基準が変更になった際、新たに給与所得者という概念が作られた。そこには専従者を含めないことになっていったが、問題の市町のシステムでは、誤って専従者を含めていた。美浜町では問題がないことを確認している。

総務文教
常任委員会

付託案件1件

【美浜町西郷健康ひろばの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について】

グラウンドゴルフ 使用料

◎ 町民は1日300円、町外者は1日500円であるが、1日に何回も回れるのか。

▲ 1日に何回でも可能である。

◎ クラブやボールなどのレンタル料は含まれているのか。



◎ コース使用料とは別になる。クラブとボール1個をセットで100円と考えている。

産業厚生

常任委員会

付託案件3件

請願1件

【美浜町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について】

質の低下は起きないか

◎ 産科医補償制度について、掛金の加算金が引き下げられることで、補償や原因分析の質が低下することは起きないか。

▲ 妊婦の方に不利益になるようなことはなく、質が低下することはない。

【敦賀市と美浜町との間の一般廃棄物の処分に係る事務の委託の協議に関する議決を求めることについて】

負担は増えないか

◎ 若狭町・敦賀市への負担金が発生するが、負担は増えないのか。

▲ シミュレーションなどの試算によると、町の負担は減っている。

【美浜町健康楽膳拠点施設の指定管理者の指定について】

選定審議会の内容不透明

◎ 審議会について、非常に不透明な判断を議会に求めている。グッドスタッフが不足な点を改善していく視点が公表されていない。グッドスタッフの意見、三方五湖DMO(株)側の意見をどう評価したかが問題だ。

▲ 公募の形式をとっており、選定審議会の専門家の委員も交えて審議しており、不透明とは考えていない。



【美浜町坂尻で誘致進行中の場外舟券売場設置計画について美浜町議会が審議され、反対を議決することを求める請願】

請願者と坂尻区自治会長から説明を受け、質疑終了の後、請願について協議を行いました。

不誠実な会社

意見 自治会長の話では、設置会社が議会に対して概要を説明済み(12月2日)という理解をされていた。特に不誠実な会社という感じを受けた。

意見 会社の一方的なPRにのっかっていると感じる。請願に賛成。

意見 町は「ボート・レガッタのまち美浜」、「観光のまち美浜」、道の駅に力を入れてやっている。美浜町に場外舟券売場というのは異質。

意見 会社の説明を全く受けていない。情報が余りにも不足している。継続審議にし、議会として慎重審議して結論を出したらどうかと思う。

全員協議会 「追加提出議案の審議」

【電池推進遊覧船建造工事請負契約について】

2 隻目の電池推進遊覧船

契約金額は2億570万円です。

Q FRP からアルミに変えた理由は何か

A 最近ではFRPをつくる事業者が少なく、軽合金製（アルミ）を追加した。

Q 一般配置図は実証船と変わらないような配置図である。FRPが軽合金製になったというだけで、内容が変わったところが見受けられない。「地元外し」のようで地元愛を全く感じない計画になったのでは。

A 主な仕様の変更点の1から3番を追加している。地元愛がないということは決してない。

Q テスト航行と営業運転はいつからか。

A テスト運航は令和4年の秋以降と考えている。正式な運航開始は令和5年の春になる。



【新美浜町レークセンター（仮称）太陽光システム導入工事請負契約について】

太陽光システム導入工事

屋内型キュービクル、蓄電池設備、電池推進遊覧船用急速充電器、太陽光パネル、情報表示システム設備を新設するものです。契約金額は1億5,986万3千円です。

【美浜町観光センター改修工事請負契約について】

契約金額 7,535 万円

Q 床の改修は現状のままで大丈夫なのか。

A 今回の改修工事では自転車置場とトイレ部分の床の改修を実施する。他の部分については改修する予定はない。

Q 新幹線の敦賀開業や道の駅ができるので、きれいな駅と分かるように塗装するのか。

A 各壁面、全て塗装する。



【美浜町坂尻で誘致進行中の場外舟券売場設置計画について反対する決議】

場外舟券売場設置計画

美浜町坂尻区に場外舟券売場の誘致計画があります。しかし、このような施設は、町やそこに住む住民にとって、生活環境上良くないものであります。県内の他地区でも建設の話もありましたが、ことごとく反対されており、建設には至っておりません。将来の明るい美浜町には、このような施設は不必要で、設置に反対するものであります。

12月 定例会 議案

議会最終日には、契約議案3件が追加提出されました。また、請願第3号について「全員で構成する坂尻での場外舟券売り場に関する特別委員会を設置し、これに再付託すること」の動議や発議2件の提出がありました。

12月 定例会

議案番号	件名	委員会付託	議決結果	対応ページ
議案第78号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度美浜町一般会計補正予算(第5号))		可決	P8
議案第79号	令和3年度美浜町一般会計補正予算(第6号)		可決	P6・7・8
議案第80号	令和3年度美浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	予算決算	可決	P8
議案第81号	令和3年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	
議案第82号	令和3年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)		可決	
議案第83号	令和3年度美浜町道路用地取得事業特別会計補正予算(第1号)		可決	
議案第84号	美浜町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について		産業厚生	可決
議案第85号	美浜町西郷健康ひろばの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決	P9
議案第86号	敦賀市と美浜町との間の一般廃棄物の処分に係る事務の委託の協議に関し議決を求めることについて	産業厚生	可決	P9
議案第87号	美浜町健康楽膳拠点施設の指定管理者の指定について		可決	P9
動議(請願第3号)	請願第3号について「全員で構成する坂尻での場外舟券売り場に関する特別委員会を設置し、これに再付託すること」	—	否決	
請願第3号	美浜町坂尻で誘致進行中の場外舟券売場設置計画について美浜町議会で審議され、反対を議決することを求める請願	産業厚生	採択	P9
発議第3号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	—	可決	
議案第88号	電池推進遊覧船建造工事請負契約について	—	可決	P10
議案第89号	新美浜町レークセンター(仮称)太陽光システム導入工事請負契約について	—	可決	P10
議案第90号	美浜町観光センター改修工事請負契約について	—	可決	P10
発議第4号	美浜町坂尻で誘致進行中の場外舟券売場設置計画について反対する決議	—	可決	P10

※略称 < 予算決算 >・・・予算決算常任委員会 < 総務文教 >・・・総務文教常任委員会 < 産業厚生 >・・・産業厚生常任委員会

賛否が分かれた議案

議席順に掲載(○賛成 ×反対 -欠席 □退席) ※議長(竹仲良廣)は採決に加わりません。反対または退席があった議案だけ載せています。

12月 定例会

議案番号	仲島	高橋	寺田	梅津	河本	辻井	川畑	松下	崎元	山口	藤本	兵庫	北村
議案第 79 号	-	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第 87 号	-	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
動議(請願第3号)	-	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×
請願第 3 号	-	×	○	○	○	○	○	○	□	□	○	○	○
議案第 88 号	-	×	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第 89 号	-	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○
発議第 4 号	-	□	○	○	○	○	○	○	□	□	○	○	○

討論概要

12月 定例会

◎動議(請願第3号)について「全員で構成する坂尻での場外舟券売り場に関する特別委員会を設置し、これに再付託すること」

【反対討論】

●特別委員会の設置は、実際に賛成・反対の立場の町民から意見を公聴して、慎重に審議し、結論を出した産業厚生常任委員会の存在意義を否定するものである。請願の継続審議、特別委員会の設置に断固反対する。(河本議員)

●事業者主体会社の説明を聞くべきとする「継続審議」は、産業厚生常任委員会の採決結果を否定する根拠が薄い。その会社は「マスコミが来るなら参加しない」と発言している。(松下議員)

●美浜町には、社会環境を乱す施設は必要ない。町民の為の採決であることを強く認識し、採決を行うべきだ。(辻井議員)

◎議案第79号 令和3年度美浜町一般会計補正予算(第6号)

【反対討論】

これまで必要がなかった議会定例会番組制作業務委託料の必要性を理解できない

い。また、道の駅建設は中止するべきであることから本議案を認めない。(河本議員)

◎議案第87号 美浜町健康楽膳拠点施設の指定管理者の指定について

【反対討論】

指定管理者選定審議会の評価・比較検討の材料が委員会で公開されなかった。行政の説明では、公正さや公平性を担保できないので本議案を認めない。(河本議員)

◎議案第88号 電池推進遊覧船建造工事請負契約について

◎議案第89号 新美浜町レークセンター(仮称)太陽光システム導入工事請負契約について

【反対討論】

プロポーザル方式による突然の設計変更で、地元造船会社の苦労もかえりみず、県外企業を選定するとは、本当に信じられない事態。町行政の地域愛を微塵も感じることができない。(河本議員)





こうもと たけし 議員
河本 猛

買える能力がある人が得する制度になっっている

答 一般町民の方がほとんどである

問 「がんばる美浜町事業者応援商品券事業」について、1次販売では1世帯5冊までの制限があったものが、2次販売では商工会で販売し、商品券をたくさん買える能力がある人が得をする制度になっっている。それも2次販売は2日ほどでなくなったというから驚きである。要するに、高額で購入者が多くいたことになるが、それは商工会に所属している会員・事業主が多く買いた求めたからではないか。

産業振興課長

新聞折り込みや町のホームページ、行政チャンネル等で事前に周知、広報を実施した。2次販売の購入者は371名、そのうち上限の10万円分を購入された方は205名、それ未満の方は166名である。販売状況を確認したところ、一般町民の方がほとんどである。

要望

本当に困っている人のところに支援が届かず、お金持ち優遇政策しか見えない。



聴覚障害児保護者の願い、負担軽減に向き合え

答 検討委員会で検討したい

問 聴覚障害児の保護者は、子供に福井県立ろう学校で行われている聴覚障害児教育を受けさせたいと願っている。嶺南でも幼稚部から高等部まで聴覚障害児教育ができる見通しはあるのか。

教育委員会事務局長

県は、嶺南に「ろう学校」を新規に設置することは難しいとするもの、今回整備する嶺南の聴覚障害児教育の拠点施設を中心に、個々のニーズに応じて、乳幼児から高等部まで支援していくことを目指している。嶺南地区聴覚障害教育支援充実に係る連絡会を通じて連携を図りたい。

問

嶺南では聴覚障害児教育を受けられない状況。福井まで通う保護者の負担軽減に真剣に向き合い、

通学のためのバスを走らせることはできないのか。

教育委員会事務局長

発足した検討委員会で十分検討したい。

意見

誰もが平等に教育を受けられる権利を行使できるように最大限の努力を願う。

競艇の場外舟券発売場建設設置を認めるな！

答 関与する段階にはない

問

公営ギャンブルである競艇(ボートレース)の場外舟券発売場計画が坂尻地区で持ち上がっている。私は、子育て世代として、



教育・文化の観点、ギャンブル依存症の問題、反社会的勢力の関与・縄張り争いなどの懸念から、絶対に建設設置は認めない。町長はこの件について同意するのか、しないのか、考えを伺う。

町長

現段階では、関与する段階にはないと判断している。

問

「ボートの聖地」、「ボートのまち美浜」の誇り、町民が築き上げてきたブランドは、根底から破壊され、失われることになる。教育長の考えを伺う。

教育長

場外舟券発売場建設によって、「ボートの聖地」、「ボートのまち美浜」の誇り、地域ブランドが根底から破壊され、失われるということはないと考えている。



かわばた ただき
川畑 忠之 議員

地域あいあいほっとミーティングについて！

あいあいほっとミーティングを開催して
答 戸嶋町政のまちづくりの原点と考える！

問 町民と「会い」、町民同士が顔を「合わせ」、地域に「愛情」をもって欲しい。また、ホットな最新情報を伝えるとともに、町民と温かい雰囲気で、まちづくりについて、熱く語り合う場をしたいという思いが込められて開催されてきたが、戸嶋町政の発展に役立ち、その町民対話の回答としての、事業展開はできているのか。

町長 気兼ねなくざっくばらんに意見交換ができる雰囲気を作成しながら、町

民の皆さんとの対話を通して、町や地域の課題を共有し、町民と行政が知恵と力を出し合い、協働でまちづくりや集落づくりを進めることを目的として、開催させていただいた。この、地域あいあいほっとミーティングは、まちづくりの原点であると考えている。

町民対話の内容について！

答 18集落からプランが出され、集落元気プラン活動の支援事業により、プランの実効性を高めていきたい！

問 この町民対話で、集落の未来についての議論を深め「集落元気プラン」としてまとめ、集落の課題解消に向けた支援のあり方を検討することにより、集落からのプランの要望内容は、実行できるものになっているのか。

まちづくり推進課長 これまで18集落からプランが示されており、既に伝統文化の維持活

動や集会所施設の整備など、集落元気プラン活動支援事業により支援をしている。また、久々子湖における水上バイク等の迷惑行為に対する要望など、中長期的な観点から取り組むべきものもあり、引き続き集落や国県等の関係機関とも協議をしながら、プランの実効性を高めていきたい。

集落元気プランによる空き家活用で憩いの場はできないか！

答 様々な事業を活用し、強力に支援をしていきたいと考えている！

問 町民の高齢者を守る生きがいのある生活、住民が寄り合う場所として、また、特産品づくり、地場産料理の伝承、農家食堂、いろいろな体験施設として、高齢者の見守り活動、各集落において「憩いの場」を作ってあげることだと思いが、町長の考えは。

町長

第五次総合振興計画における重要なキーワードの一つであり、地域力向上の主な施策として、地域コミュニティの充実を位置づけている。地域住民の強いつながりは、地域の振興や安心して暮らせる地域づくりのために必要なことであると考えている。

町内においても、空き家を活用し、地域が主体となって活動が進められている。

上野区でのみんなの茶ノ間八三六では、多様な

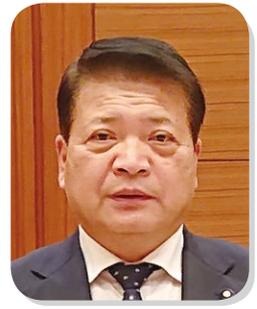
コミュニティが形成をされており、こうした実例からも、空き家を活用した集いの場の整備は、地域力向上に有効な一つの指標であると考えている。

そのため、まずは集落において意識が醸成され、集落元気プランに搭載をされるなど、自発的に取り組んでいただける体制を整えれば、町としても、そのプランの実現等のために、様々な事業を活用し、強力に支援をしていきたいと考えている。

美浜町原子力防災訓練について！

美浜地域の緊急時対応策後、初めての美浜3号機再稼働後における訓練実施に対しての考えは！

答 町民の原子力防災への関心が高まっている中で、計画の実効性を検証するための様々な取組が実施された。町内外の現地において、感染症流行下での防護措置、福祉施設での要支援者の受入れ、スマートフォンを活用した情報伝達などの新たな取組を確認させていただいた。とりわけ災害時においては、災害状況の把握や各自がとるべき行動の確認など、町の災害対策本部と住民とのリアルタイムでの情報共有が重要であると感じた。訓練の評価はもとより、住民の声を踏まえながら、安心・安全につながる取組を今後とも充実、強化をしていきたいと考える。



つじい まさゆき
辻井 雅之 議員

町の交通・道路 インフラ整備は 町のにぎわいゾーン を中心に整備を進める

問 近年の道路インフラ整備では、敦賀半島西海岸側の県道の開通、敦賀市の白木と浦底間トンネルが完成して大変便利になった。新幹線敦賀延伸を間近に控えた町の交通インフラ整備はどの様に進めているか。河原市から郷市間の国道27号の歩道拡幅工事を行っているが一向に完成が見えない。町のにぎわいゾーンの道路整備はどのような状況か。

町長 令和6年春の北陸新幹線敦賀開業は100年に1度のチャンス

ととらえ、町でも開業効果をしつかりと受け止め、周遊滞在型観光を強力に展開し、交流人口拡大と町のにぎわいと活性化に繋げる交通インフラ整備を進めている。

土木建築課長

国道27号・河原市郷市地区歩道整備事業は、平成23年度に事業化され、約1・7キロの工事が行われている。現在の用地取得率は91%、工事進捗率は57%となっている。道の駅周辺では、地権者の合意がまだ得られていない箇所もあるが、令和5年3月



の供用開始を目指している。

敦賀駅から美浜 までのアクセスは 観光アクセスも含め、 実用化を検討している

問 北陸新幹線は5年前に金沢まで延伸され、観光を始め、経済的にも大きい成果を残した。今度は福井県の番で敦賀や隣のわが町は、この機会を絶対に逃す訳にはいかない。そこで、敦賀まで来たお客様を美浜まで引く張るための第2次交通アクセスをどのように図っていくのか。

観光戦略課長

嶺南地域全体の課題でもあり、2次・3次アクセスの確保と運用について協議を進めている。JR小浜線は重要なアクセス手段で、県、嶺南6市町・JR西日本旅客鉄道(株)金沢支社とで、小浜線沿線観光活性化会議を組織し、沿線地域の開業効果、広域連携の取組みを協議し

ている。

嶺南独自の観光列車や、若狭湾サイクルトレインの運行。バスについては、三方五湖エリア全体協議会の事業として「ゴコイチバス」を実証運行し、2次交通手段としての可能性を検証している。また、レンタカー会社とも連携し、本町アクセスへの取り組みを検討している。

意見

小浜線で美浜駅に降りると道の駅「はまびより」が存在することになる。ここはJRの駅にも隣接して、道の駅としては珍しい。特徴を活かし嶺南一円のハブステーション役を果たす必要がある。

レインボーラインは来年どうなるのか

答 来年の10月以降、有料道路から県道に変わる

問 三方五湖レインボーライン有料道路を管



理している福井県道路公社が来年9月末で廃止されるが、このレインボーラインは今後どうなるのか。

観光戦略課長

レインボーラインについては、県、福井県道路公社、美浜・若狭両町、(株)レインボーラインといった関係者で道路公社解散後の諸課題について、昨年からの検討を重ねている。通行料金が不要となり一般の県道となるが、町としては、一般の県道とは特化された、嶺南随一のドライブコースの観光道路として位置づけ、常に良好な眺望確保と現状同様の適切な維持管理を県に要望している。

令和4年 成人式

令和4年 美浜町成人式



ご成人おめでとうございます！！



議会ホームページで
議事録を公開しています！

QRコード▶



町民の声

写真募集!

議会広報委員会では町民参加の議会だよりをめざして、「町民の声」や写真を募集しております。匿名での掲載はできません。

詳細は議会事務局 **0770-32-6711** にお問い合わせください。



編集後記

第17期議会の任期が3月に迫り、これが最後の議会広報となりました。4年間延べ16回の議会広報を発行し、議会の内容をお知らせしてきましたが、内容が読みにくいものもあったかもしれません。発行するたびに、議員間で検討を重ねていった結果、現在のところに行きつきました。美浜町のホームページの改革により、議会の内容がより見やすく、分かりやすくなりました。そのため、議会広報もそれに沿った改革が必要と感じております。今後、第18期の議員が作成していきますが、しっかりとよりよいものになるよう引き継いでいきます。

(川畑記)



美浜町議会広報特別委員会

- 【委員長】 河本 猛
- 【副委員長】 川畑 忠之
- 【委員】 北村 晋・藤本 悟
- 松下 照幸・梅津 隆久
- 仲嶋 正一